

平成 16 年 5 月 13 日

各 位

上場会社名 飯野海運株式会社  
本社所在地 東京都千代田区内幸町二丁目 1 番 1 号  
コード番号 9119  
取引所 東京・大阪・名古屋、各第 1 部  
福岡、札幌  
問合せ先 ステークホルダー・リレーションズ  
マネジメントグループ  
グループリーダー 田川 豊  
TEL (03) 3506-3060

中期経営計画「IINO's Value Creation to 2007」(略称 IVC07)  
(2007 年にいたる飯野価値創造計画)について

当社は、2001 年 4 月 1 日より 2004 年 3 月 31 日まで「New IINO Renovation 21」(略称 NEW IR21)を掲げ、目標の達成にまい進してまいりました。この 3 カ年計画が終了するに伴い、その成果を踏まえ、新たに掲題の IVC07 を策定しましたので、お知らせいたします。

IVC07 の骨子は次の通りです。

(1) IVC07 の骨子

名 称	“ <b>IINO's Value Creation to 2007</b> ” (2007 年にいたる飯野価値創造計画)
略 称	<b>IVC 07</b>
標 語	～企業価値の創造を目指して～ 「変化にスピードと創意と熱意で挑戦」
内 容	1. 営業力の強化 (顧客満足度の向上、コストダウン、海運部門の海外業務強化等) 2. 収益力と財務体質の安定 強化 3. コーポレートガバナンスの充実 4. マンパワーの育成強化と組織の効率化 5. 安全環境対策、コンプライアンス、IR 活動の推進 6. グループ会社の強化

(2) NEW IR21 終了時から新3ヵ年計画 IVC07 に向けての主要数字の実績と見通し  
(連結)

単位：億円

	2003 年度 (実績)	IVC07 (予想)		
		2004 年度	2005 年度	2006 年度
売上高	583	570	597	615
営業利益	59	64	68	69
経常利益	36	45	50	51
当期純利益	23	27	30	31
ROE	7.8%	8.3%	8.6%	8.4%

注) ROE は当期純利益 (税引き後) に対して算出しています。

当社海運業につきましては、運賃市況、為替、燃料油価格により損益は変動いたします。  
新3ヵ年計画である IVC07 におきまして、これら変動要因の前提は下記の通りです。

		2004 年度	2005 年度	2006 年度
主要 SPOT 運賃市況	VLCC (大型原油タンカー)	WS90 (下期)	WS85	WS75
	P.MAX (70~80千DWT型貨物船)	\$ 27,500/日	\$ 20,000/日	\$ 17,000/日
為 替		1 ドル = 105 円		
燃料油価格	C 重油 (S'pore/180CST)	\$ 171/MT	\$ 151/MT	

<ご参考> NEW IR21 終了時から新3ヵ年計画 IVC07 に向けて当社単体の業種別営業  
損益の実績と見通し

単位：億円

	2003 年度 (実績)	IVC07 (予想)		
		2004 年度	2005 年度	2006 年度
海運業	22	29	27	27
不動産業	21	17	23	24
営業損益合計	43	46	50	51

なお、IVC07 期間中に大型投資案件が出てきた時、或いは運賃市況等経済情勢の大幅な変化があり、それらが予想数値に重大な影響を与える時には、期間中に見直しを行い、適時開示いたします。

以上